

討論

令和4年度一般会計予算

反対討論

日本共産党議員団

梶田 進

少子高齢化予算の充実を

マイナンバーカードの利便性を強調するが、マイナンバーカードの取得は個人の意思に基づくべきである。

少子化問題で、出産まではきめ細かな施策が充実されてきたが、出産と同時に子育てに問題が生じ、働く女性と家庭に多くの負担

がかかるのが育児と教育である。この点をいっそう改善する必要がある。

高齢化社会を迎え老人福祉対策が、屋内温水プールにみられるように大きく後退したといっても過言ではない。多くの高齢者は交流センターと同等の利用料、サービスが受けられると考えていたが、施設はよくなったものの、利用料などで本当に待ち望んでいた高齢者が進んで利用できるか疑問が残る。一層の改善を求める。

賛成討論

みらい

久野 勇

町の発展を見据えた予算

厳しい財政状況が続く中、コロナ対策の充実を含め、住民ニーズを的確に捉え、適切な事業選択と予算配分がなされている。

内容としては、総合体育館、町民会館の耐震対策、通学路の安全対策工事などの継続。環境に配慮してコミュニティバスを電動バスに

更新するとともに「住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金」「次世代自動車購入費補助金制度」が創設されている。また「結婚新生活支援補助金制度」「妊産婦タクシー料金助成事業」が新たに実施されるなど、健やかな出産と育児支援の充実に努めている。

なお、持続可能な財政運営を継続するため、財政調整基金、地方債の適切な活用をすることにより、健全財政の維持に努められていると判断しました。

主な採決結果

○：賛成 ×：反対 -：欠席 議長は採決に加わりません。

| 会派名 | | みらい | | | | きずな | | | 政和クラブ | | | 日本共産党議員団 | | 公明党議員団 | | 無党派 | 採決結果 | |
|-------------------------|--------------------------------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|----------|-------|--------|-------|-------|------|------|
| | | 久野 勇 | 櫻井 雅美 | 福本 貴久 | 森田 義弘 | 青木 宏和 | 青木 信哉 | 鈴木 一也 | 石原 壽朗 | 南 賢治 | 石川 義治 | 大岩 保 | 野田 佳延 | 梶田 進 | 鳥居 美和 | 甲斐百合子 | | 本村 強 |
| 臨時会 第1回 | 令和3年度一般会計補正予算(第10号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可 |
| 第1回定例会 | 令和4年度予算 | 一般会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | 可 |
| | | 国民健康保険事業特別会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | 可 |
| | | 後期高齢者医療特別会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可 |
| | | 介護保険事業特別会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可 |
| | | 水道事業会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可 |
| | | 下水道事業会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可 |
| | 消防団条例の一部改正について ※ P3 に関連記事有り | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可 | |
| | 国民健康保険税条例の一部改正について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | 可 | |
| シルバー人材センターに対する支援を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可 | | |